



地域連携だより



令和8年1月9日

発行：倉敷市立倉敷支援学校支援地域本部 地域連携担当

粒江ふれあいフェアに参加しました！

12月21日（日）に、粒江ふれあいフェアが開催されました。本校の高等部と中学部からは、作業学習で製作した手工芸品やクッキー、農作物を、PTAからは、バザーの商品を出品して販売しました。



当日は曇り空で、小雨が降る時間帯もありましたが、たくさんの方にお越しいただき、にぎやかで楽しい時間になりました。今年度は、児童育成クラブ（プレハブ校舎）での販売ということもあり、外に出てお客様の呼び込みも頑張りました。販売スタッフとして参加した高等部生徒たち、PTA 役員の方、先生方のみならず、飛び入りで手伝ってくださった保護者の方の活躍もあり、たくさんの商品をお買い求めいただくことができました。

高等部のクッキーは大人気で、販売から1時間もしないうちに完売。また、園芸班の作ったネギは、愛育委員会が出店したうどんにも使われ、大好評でした。中学部の大根も、お客様から「もう、ない（売り切れた）の？」という声。

倉敷支援学校が地域で愛されているのを肌で感じた粒江ふれあいフェアでした。皆様、ありがとうございました。



高等部のネギが入ったうどんは最高！



たくさん売って、会場内を見て回って、
充実の粒江ふれあいフェアでした！